

鶴見川出張所だより

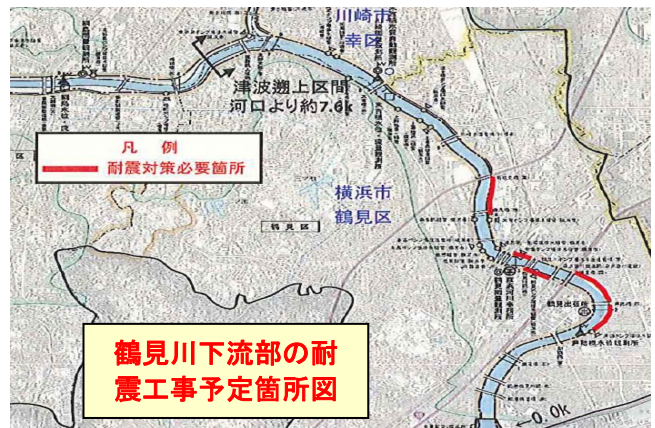
京浜河川のHPIは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
鶴見・新横浜出張所発行
(代表) 鶴見出張所
電話045-501-3038
2014年04月11日【第13号】

鶴見区の市場下町および栄町通(上流)の耐震堤防工事の工期を2ヶ月延長しました 鶴見区の鶴見中央2丁目および栄町通(下流)の耐震堤防工事は完了しました



横浜市鶴見区の市場下町、栄町通（2箇所）、鶴見中央2丁目の4箇所、大きな地震時に堤防下が液状化しにくくなる耐震堤防工事を行ってきました。(工事概要「鶴見川出張所だより第5号裏面」参照)
全国的に液状化対策等の耐震工事が増えている中、施工機械等が順番待ちの状態です。市場下町と栄町通（上流）の工事を5月末まで工期延長しました。
沿川の皆さんには、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。
下図が鶴見川下流部の液状化対策箇所です。継続して同様の工事を残りの区間で進める予定です。



幸区南加瀬4丁目の水門工事および道路工事の工期を1ヶ月延長しました

川崎市幸区南加瀬4丁目に設けられている『加瀬水処理センター』は、昭和48年11月から運転が開始されています。このセンターには、幸区、中原区、高津区、宮前区の一部からなる区域の下水が集まっています。ここで処理された下水は、矢上川に排水されています。

今回、矢上川の出口に設けられている水門の両脇の護岸を改修する工事を行っていますが、大量の下水処理水に対応した施工を行うため、4月末まで工期を延長しました。その影響で、一本橋から矢上川橋（川崎側）の堤防上の舗装工事も工程が延び、4月下旬の開通予定です。ご不便をおかけしますが、よろしくお願ひします。



鶴見川堤防と住宅地側の高低差の大きい箇所は擁壁上にフェンスを設けました



擁壁の高いところにフェンスを設置

鶴見川の堤防と住宅地側の高低差は、擁壁等により大きい箇所があります。そして擁壁上には、フェンスが設置されていない箇所がかなりありました。

昨年度予算確保が出来たので、鶴見出張所管内で約19m、新横浜出張所管内で約627mの延長でフェンスを設置しました。

鶴見出張所管内では、鶴見区潮田町1丁目地先の堤防の波返し上に設置しました。新横浜出張所管内では、港北区大倉山7丁目地先の港北高校脇および港北区綱島東6丁目地先の擁壁上などに設置しました。

今後も限られた予算ではありますが、鶴見川沿川の皆様が暮らしやすいように、細かい配慮を行いながら、河川整備を進めていきます。

皆さんが安全に鶴見川を利用できるように点検しています

京浜河川事務所では、日々河川の巡視を行って状態把握に努めているところですが、例年、河川利用が増えるゴールデンウィーク前の時期に安全利用という観点で、鶴見川の一斉点検を行っています。

今年度も沿川の市民団体、NPO等の皆様と合同で行いました。点検では、より安全に安心して河川に接することができるように、川や河川構造物周辺などを中心に危険箇所がないか、注意喚起が必要な箇所がないかの点検を鶴見出張所では、4月8日と10日の2日間実施しました。新横浜出張所では、11日、16日、18日に予定しています。

点検の結果、緊急的に改善が必要な箇所については応急措置を実施します。また、許可施設(京浜河川事務所以外の者が管理する施設)で要対応箇所を確認した場合は、各々管理者への連絡を行い、対応を要請していきます。



あ と が き

4月から新年度となりました。鶴見出張所と新横浜出張所では、技術系の係長が異動となり、新しい体制で出発します。

私も昨年4月に赴任し、1年間があつという間に過ぎてしまいました。

鶴見川沿いにお住まいの方や河川を利用している方に少しでも鶴見川のことを知って頂こうと機関紙を発行し、ホームページへの掲載や流域センターなどで配布を行っております。

最近、出張所に電話要望が多いのは、『犬のフンに関する看板を設置して欲しい。』というものです。チョットがっかりしますが、昨年度だけでも、簡易な物を含めて20枚程度設置しました。

また、犬のフンをビニール袋に入れて、鶴見川のゴミを集積している箇所へ投げ入れている方も増えています。

皆さんが、気持ちよく利用できるようにご協力をお願いいたします。

『鶴見川 出張所だより』編集長(上林喜美夫)

鶴見川流域センターは鶴見川の情報発信しています

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設です。

昨年度は、『多目的遊水地10周年』『水難事故防止』『センター夏休みわくわく体験』『防災&下水道の日』『地球温暖化防止』『ふるさと港北魅力発見』『防災再確認』を月間のテーマに、展示やイベントを行い鶴見川の情報発信を行って来ました。

また、子どもたちには、鶴見川ミニ水族館が人気、上流、中流、下流の魚やウナギ、ナマズ、小さなカレイなどが展示されています。

時期によって、鶴見川のアユの展示も行っています。(6月上旬～10月中旬まで展示予定)

是非、来館して鶴見川のことを学んで見ませんか。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

(鶴見川流域センター直通)